

始良市立竜門小学校 学校だより R8.9月

龍とうりゅうもん

～ 自分が好き みんなが好き 学校が好き ～



りゅうだもんです

体験から学ぶ

校長 福満 健二

豪雨災害から一年余り経過しました。

夏休み期間中、熊本の地震や千葉の豪雨など様々な災害が起きました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

災害に遭ってよかったことがもしあるとすれば、体験から学ぶこと、そして被災した人の気持ちがよく分かることなのかもしれません。



先日の出校日（8/21）、一年前の竜門小学校の災害の様子を振り返り、支えてくださった多くの方々への思いについて確認しました。そして今、被災している熊本や千葉の方々（特に小学生の子供たち）がどんな思いですごしているかを想像しました。

家族で旅行にいくはずだったのに…友達と遊ぶはずだったのに…災害さえ起らなければ楽しい夏休みが続いていたはずなのに…

さて、小学生の皆さんが被災した方々に対してできることは何でしょうか？ボランティアや募金も素晴らしいことですが、できることには限りがあります。しかし考え方を变えることはすぐにできます。一つ目は、「当たり前なのに心から感謝して生きること。」そして二つ目は「一日一日を大切に生きること。」（今日何となく過ごす一日は、被災した人にとってかけがえのない楽しく充実した一日があったかもしれないという事実気づくこと。）そのようなお話をしました。



橋梁工事及び校庭の整備

整備です。大英建設さんのボランティアにより、小学生用サイズの校庭トラックを美しく整備して頂きました。

災害や紛争が頻繁に起こっている昨今、エネルギー不足は食料不足に直結しています。災害の備えと同時に、当たり前のこと、些細なこと、支えてくれる方々に感謝できる心の訓練も大切なものかもしれません。

災害復興に関連して、夏休み期間から竜門小は三つの工事が同時進行で行われています。

一つ目は、網掛川に橋をかける河川工事。超大型クレーンを使い橋梁工事が行われています。二つ目は、遊具移設と体育倉庫新設工事。9月中には新しく移転した遊具で遊ぶことができそうです。三つ目は校庭トラックの



遊具移設・体育倉庫新設



家庭教育学級の様子



今年は龍門司焼企業組合の方にお世話になり、自分だけのマイコップ作りをしました。ろくろで作るのが初めてという子ども達もいましたが、集中して作っていました。



今年の家庭教育学級では地域の祭りのお手伝いに参加させていただきました。思った以上にたくさんの来場者で大活躍の学級生でした。



【10月行事】

1日(木) 身体測定・視力検査

9日(金) SSW 来校

14日(水) 宿泊学習(5・6年生)～15日(木)

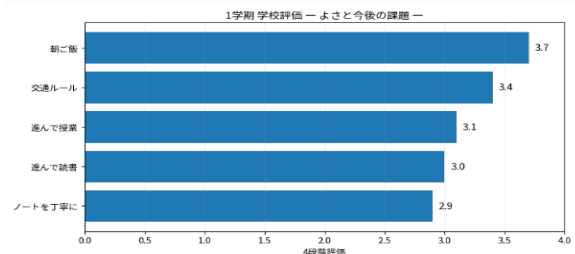
15日(木) あいあい号来校

16日(金) 秋の一日遠足(1～4年生)

宿泊学習休養措置日(5・6年)

今年度も、「陶夢ランド 屋内競技場」で運動会を開催いたします。期日は左にあるように9月26日(土)です。応援、御参加をお待ちしています。

1 学期の学校評価より



1 学期末の学校評価への御協力、ありがとうございました。今回の結果から、本校の子どもたちのよさと、これから伸ばしていきたいところが見えてきました。

◎ よくてできているところ

「朝ご飯を毎日食べている」は 3.7 と高い評価でした。また、「交通ルールを守る」も 3.4 と高く、健康や安全を大切にしている生活ができていることが分かります。これからも、元気な一日のスタートや安全な生活を大切にしていきたいと思います。

△ これから伸ばしたいところ

「進んで授業に取り組む」は 3.1、「進んで読書をする」は 3.0、「ノートやワークシートを丁寧に書く」は 2.9 でした。2 学期は、子どもたちが「どんな姿を目指せばよいのか」を具体的にイメージできるようにしながら、学習への主体的な取組をさらに伸ばしていきます。

★御家庭と一緒に考えたいこと★

テレビやゲーム、iPad などの使い方については、**児童と保護者の評価に差**が見られました。また、あいさつについても、児童・保護者・教職員で感じ方に違いがありました。学校と家庭が同じ方向を向きながら、子どもたちのよりよい生活習慣や人との関わり方を育てていきたいと思います。

2 学期のスタートにあたり、**学習用具**（ふでばこの中・ノート・記名等）、**生活リズム**、**子ども達のモチベーション**（がんばるとき、休むときのメリハリ）を御家庭でもしっかり整えましょう。



始良市高齢者クラブ連合会、加治木支部女性部の皆さんから、今年もぞうきんをいただきました。ありがとうございます。